

令和3年度 女子栄養大学との連携協力事業

事業名	事業概要	連携協力事項	担当教授等	担当課
富士見市総合計画等審議会	富士見市総合計画等審議会において、富士見市第6次基本構想第1期基本計画及び第2期富士見市キラリと輝く創生総合戦略に関する事項を調査審議するもの。	審議会委員	栄養科学研究所 食品成分分析センター 根岸 由紀子 教授	政策企画課
富士見市健康づくり審議会	富士見市健康増進計画・食育推進計画及び富士見市歯科口腔保健推進計画の中間評価と見直しに関する事項を調査審議するもの。	富士見市健康づくり審議会副会長	国際協力学研究室 衛藤 久美 准教授	健康増進センター
食育推進事業	①女子栄養大学の学食のレシピの調理実習を通し、バランスの良い食事、調理方法を学ぶもの。 ②親子でお菓子を手作りすることで、作る楽しさを知り、食に対する興味関心をもってもらうもの。	・食育動画講座の配信 ・「女子栄養大学Cooking教室～①洋食編・②和食編～」 ・③「人気講師から学ぶ！親子で楽しくお菓子作り教室」 【対面での料理教室は新型コロナウイルスの影響により中止】	①②女子栄養大学 松柏軒 坂戸カフェテリア 管理栄養士 菅原 久美子氏 ③香川調理製菓専門学校 助教授 遠藤 徳夫氏	健康増進センター
セルビア料理PR事業	セルビア共和国の理解を深めるため、セルビア料理を市民に広く周知するための事業を行うもの。(セルビア料理教室、富士見ふるさと祭り、セルビアフェスタ開催時等でセルビア料理提供等)	セルビアフェスタで提供するプロヤの作成・提供	栄養学部 堀端 薫 准教授 石田 優海 助教授	文化・スポーツ振興課
学校保健事業 (児童生徒健康診断)	家庭における健康観察を踏まえ、学校生活を送るに当たり支障があるかどうかについて、疾病をスクリーニングし健康状態を把握するという役割と、学校における健康課題を明らかにして健康教育に役立てるという2つの役割から、学校における健康診断を実施するもの。	・養護教諭の補助 ・児童の健康状態の把握 ・コロナ禍における消毒の準備及び消毒	栄養学部 久保田 美穂 専任講師	学校教育課
地場産米「彩のきずな」を活用した学校給食新メニューの開発	学校給食センターでは、東大久保や南畑で作られたブランド米「彩のきずな」を提供しているが、このことが児童生徒や保護者、学校関係者にあまり認知されていない。よって、このブランド米を使った料理を女子栄養大学とのコラボにより開発・提供し、周知を図るもの。	・食材選定 ・献立検討	栄養学部 実践栄養学科 石田 裕美 教授	学校給食センター

※新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施となった事業は掲載していません。